

受付番号	4	受付月日	11月15日
		午前・午後	1時 5分

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員 会派名 公明党

議席番号 1番氏名 高木佳子 ⑩

## 一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 防災対策について	<p>国土交通省は台風で降った雨を排水処理しきれないことなどによる「内水氾濫」が各地で起きたことを受け全ての都道府県と市区町村に対し浸水想定区域を示した「内水ハザードマップ」の作成を進めるよう通知しました。内水氾濫による浸水は河川氾濫による浸水より頻度が高く発生までの時間が短いという特徴があります。被害がなく内水ハザードマップを作成していない市区町村にも作成を呼びかけました。</p> <p>(1) 「内水氾濫」マップ作成について</p> <p>ア この度編成される「防災マップ」の浸水区域の内容について確認させて頂きたい。</p> <p>(イ) 現在の「防災マップ」は5年前に作成されたものであり、その当時の浸水状況が示されているが5年前に比べて現在の降水量は格段に多くなっている。今回の「防災マップ」には現状の考えうる雨量を想定したマップの作成となっていますか。また、5年前と比較してどう基準を変えて作成しているのか確認させて頂きたい。</p> <p>(イ) そこに加えて国土交通省が示した「内水氾濫」が想定される区域がマップの中に表示されるのか教えて頂きたい。</p> <p>(2) 災害用液体ミルクの備蓄について</p> <p>ア 9月の議会に於いて液体ミルクの備蓄は賞味期限の問題と高価格であることから備蓄していないとのことであったが、今回の災害を受けてその需要が確認された。今後備蓄の予定はあるか確認させて頂きたい。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
2 乳がん撲滅について	<p>国立がん研究センターと国立成育医療研修センターは、14歳以下の小児と15歳から39歳の思春期・若年成人を指す（AYA世代）のがん患者に関する報告書を発表しました。全国がん登録が始まった2016年から2年間のデータを分析したものによると、AYA世代のがん患者57,788名のうち約8割が女性でありました。具体的には乳がんや子宮頸がんの増加が理由との見解を示しています。</p> <p>(1) 乳がん早期発見・早期治療について</p> <p>ア 東郷町の乳がん検診について確認させて頂きたい。</p> <p>(ア) 受診対象者への案内・受診方法・受診料について現状どのようにおこなっているか確認させて頂きたい。</p> <p>(イ) 受診率について把握されているかを確認させて頂きたい。</p> <p>(ウ) 受診されなかった方へのフォローについて確認させて頂きたい。</p> <p>イ 国として乳がん検診は2年に1回の受診を推奨しているが、1年に1度の受診を勧めている自治体もある。東郷町としても2年に1回の受診を案内しているが、東郷町として早期発見を考慮し1年に1回の受診推進を行う予定はあるか。</p> <p>ウ 乳がんの早期発見にはセルフチェックが有効とされている。セルフチェックの意識向上に取り組んでいることがあれば伺いたい。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。